

『女子美術大学研究紀要』第48号原稿募集要項

1. 投稿資格

本学の教職員及び大学院生、並びに紀要編集部会が認めた者。

※「教職員」とは、教員と事務職員の双方を含む。

2. 投稿種別

- ・「学術論文」 専門分野において独創性を有し、学術上の貢献度が高いと認められる論述で、学術論文の形式を備えたもの。
- ・「研究報告」 調査研究の中間報告や、各専門分野の新知見等に関する試論。
- ・「作品」 近年制作した自作の図版と、それに関するコメント。
- ・「活動報告」 本学の教育研究活動に関する報告、記録等。

※いずれも未発表のものに限ります。既発表の文章を改稿した場合は、もとの文章も併せて提出してください。

※紀要編集部会の判断により、種別の変更を執筆者に要請することがあります。

※紀要編集部会が依頼した論文を掲載する場合があります。

3. 使用言語

原則として日本語とする。ただし、紀要編集部会が認める場合に限って特例的に英語も認める。英語で論文を執筆する場合は、申込時に、日本語の書面（A4、横書き）で申し出ること。

4. 原稿仕様

- ・「学術論文」「研究報告」「活動報告」

- 1) 本文、図版、図表等を合わせて10ページ以内とする。誌面はA4版横書き、文字数に換算すると26字×41行×2段組（2,132文字）を原則とする。
- 2) 図版は原則的にモノクロ（白黒）とし、紀要編集部会が必要と認めたもの限りカラー印刷に付す。

※カラー印刷を希望する場合、研究上の必要性を書面（書式自由、ただしA4用紙横書き）で説明し投稿申込書に添付してください。

- 3) 投稿が論文の一部分にあたる場合は、全体の構想を本文中に記すこと。仮に紀要への連載を想定するとしても、採否はそのつどの査読によるので、複数号にわたることを示唆する記述は不可とする。同様の理由により、ナンバリングは2回目以降に行うことし、2回目以降は、冒頭に全体の構想と既発表部分の梗概を付すること。

- 4) 英文要旨（英文タイトルとローマ字表記の氏名を含む）は300語以内とし、同内容の和文要旨を添えること。

・「作品」

- 1) 図版・解説文等を含め、4 ページ以上、6 ページ以内の分量であること。
- 2) 文字原稿の形式は問わず、文字組に関係なく自由にレイアウトできるものとする。ただし、全体の字数を明示すること。
- 3) 図版は、必要と認められる場合はカラー印刷とする。
※3-2)を参照してください。
- 4) 英文要旨（英文タイトルとローマ字表記の氏名を含む）は 300 語以内とし、同内容の和文要旨を添えること。

※原稿仕様の詳細については「紀要原稿執筆要領」を参照してください。「紀要原稿執筆要領」は投稿申込書提出時に配布します。

※原稿の提出期間は、平成 29 年 9 月 11 日（月）～9 月 22 日（金）とします。

5. 掲載順序について

- 1) 種別毎に掲載する。掲載順序は「学術論文」「研究報告」「作品」「寄稿」「活動報告」とする。
- 2) 各種別内の掲載順序は、内容に即して以下の配列とする。

I. 美術

- ① 理論・歴史系
- ② 実技系

II. 教養（哲学、歴史学、文学、法学、心理学、語学、体育等）

掲載論文を日本十進分類法（NDC）に照らし、その分類番号順とする。

※掲載順序は著者の所属研究室や専門によらず、あくまでも論文の内容によります。

※学際的研究の場合は、高位のジャンルに含めることとします。

※各分野は専任教職員、非常勤教職員、大学院生、その他という順序とします。

※掲載論文にカラー図版がある場合は、印刷上の便宜のため順序を変更することがあります。

6. 査読

- ・紀要編集部会において第一次選考を行い、これを通過したもののみを査読に付す。
- ・採否は査読結果に基づいて同部会が採否を決定する。
- ・査読は再査読（計 2 回）までとする。

7. 許諾事項

- ・掲載された論文等は電子化し、機関リポジトリが整備され次第、ウェブ上で公開してゆく予定である。
 - ・掲載にあたっては、複製、媒体変換、および公衆送信に関する許諾を前提とする。
- ※応募時点で、掲載許可の書類を提出していただきます。ただし、特別な事情により許諾

できない場合、または一部に著作権上の制約がある場合は、その旨を、応募時点で書面(書式自由、ただし A4 横書き)によってお知らせください。

- その他、知的財産権の取扱いについては、法令及び学内諸規程に従うこととする。
- 論文等のウェブ上での公開にあたって、引用図版の権利関係への配慮から、編集部会の判断によって図版をマスクングする場合がある。

8. 抜き刷り等について

執筆者には刊行時に 1 論文につき掲載号 3 部および抜き刷りを進呈する。抜き刷りは 50 部以内は無料、それ以上は実費を支払うこととする。希望の部数を応募用紙に記入し、採用後、部数を変更する場合は紀要事務担当者に申し込むこと。投稿についてはもちろん、依頼原稿の場合も稿料は支払われないものとする。

9. 投稿申込期間

平成 29 年 5 月 29 日 (月) ~ 6 月 26 日 (月) 受付時間 9:30-17:00 土日は受付不可

「投稿申込書」に必要事項を記入のうえ、両校地のいずれかの紀要事務担当者に直接提出すること。

※受付時に「紀要原稿執筆要領」「著作権に関するガイドライン」「表記に関するガイドライン」をお渡しします。

※投稿申込書の記入項目「専門分野」と「職名」は、執筆者紹介の基礎資料といたします。必ずご記入ください。

※投稿申込書の提出に際しましては、控えとしてコピーをお取りください。

○紀要事務担当者 図書美術館グループ

- ・相模原：澤井 智実 (～5 月 31 日)
樋下 由美子 (6 月 1 日～)

TEL : 042-778-6616 FAX : 042-778-6639 内線 : 2336

- ・杉 並：武井 創一郎

TEL : 03-5340-4514 FAX : 03-5340-4546 内線 : 207

平成 29 年度女子美術大学情報委員会紀要編集部会